

航空局女性職員 ガイドブック

 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

FROM: Mobile
Phone

TO : CAB



Woman's Voices



Woman's Voices

Introduction

→ 航空局とは？

飛行機は好きですか？旅行は好きですか？
エンジンを動力とした航空機が日本の空を飛んで100年以上経ち、今では一日4000機以上の航空機が日本の空を飛び交っています。
航空局は、空港の整備、航空交通の安全確保をはじめ、利用者の利便向上と航空運送事業の発展を担う国土交通省の組織です。

→ 多くの女性が採用されています 令和2年度採用実績 女性91名/全体244名

昭和55年に航空保安大学校で女性職員の採用が開始されてから、女性職員の採用率は年を追うごとに増え、令和2年度の採用では航空管制官は半数以上が女性、航空管制運航情報官も半数近くが女性となっています。
また、航空管制官、航空管制運航情報官以外の職種についても、年々女性職員の採用が増加傾向にあります。

→ 多くの女性が育児休業を取得した後、復帰しています

私たちの組織は、多くの女性が育児休業をはじめとする両立支援制度を利用し、出産後も仕事と家庭を両立し働き続けています。
このパンフレットで紹介する多くの女性も、出産、育児を経験したのち仕事に復帰しています。
両立支援制度が整備されているのはもちろんのこと、これらの制度を当たり前のように利用できる環境が整っています。

→ 組織のトップとして女性が活躍しています

私たちの組織は、仕事と家庭を両立し「働き続ける」ことは当たり前のこととして、女性が「組織において重要な役割を担う」ことも重要だと考えています。
意欲的な女性が本省管理職や地方官署のトップに登用されており、男女問わず活躍することが可能です。

→ やりがいのある仕事が待っています

私たちの組織は、空の安全のために多様な職種で構成されており、それぞれの職種の人が高い専門性を発揮しながら仕事を行っています。
もちろん女性もそれぞれ専門性を発揮し、やりがいを感じながら仕事をしています。
「空の安全を守る」という高い使命感を持ちながら、やりがいのある仕事をしてみませんか？

掲載の内容は2021年2月1日現在のデータをもとに作成しています。
現在の職員の所属、役職と相違がある場合があります。

Contents

→ 現場で働く女性の声

- 航空管制官
「パイロットに安心を与える仕事」
- 航空管制運航情報官
「安全運航のための情報を管理するスペシャリスト」
- 航空管制技術官
「航空の安全を技術で支えるエンジニア」
- 航空灯火・電気技術官
「灯火・電気で運航を支える」
- 施設運用管理官
「空港メンテナンスのスペシャリスト」
- 行政職
「空港の運営、日本の航空政策を支える」
- 航空保安防災職
「乗客をテロや事故の脅威から守る」
- ワーク・ライフ・バランス
- 復帰後のサポート体制
- FAQ（よくある質問）
- 女性職員の採用実績
- 採用情報



航空管制官

函館空港事務所 前任航空管制官 坂井 彰子



経歴

平成 4年 4月 航空保安大学校 採用
平成 8年 8月 育児休業
平成 9年 2月 復帰
平成13年11月 育児休業
平成14年 4月 復帰
平成26年 7月 札幌航空交通管制部 次席航空管制官
平成30年10月 大阪航空局 保安部 交通管制安全監督課長
令和 2年 4月 現職

○航空局を志望したきっかけは？

運輸や物流に関わる仕事をしてみたいという気持ちがあり、航空業界には興味がありました。一つの場所に長くいるのではなく定期的に異動があってあちこち行けそうな仕事として、管制官を受験しました。受験には今でも苦手な数学力がそこまで求められていなかったというのも理由のひとつです。

○転勤の楽しみやメリット

ここ数年の趣味はランニングですが、異動が決まったら真っ先にするのがその土地のレースを検索してエントリーすること、ランニングコースを検索することです。現任地の函館に異動が決まった時には函館マラソンと洞爺湖マラソンにエントリーし、レースを楽しみに引っ越してきました。残念ながら昨年の開催はありませんでしたが、今年の出走をめざし、函館山と津軽海峡を眺めるコースで日々走っています。車では入れないような細い道や一方通行路も海岸沿いも走るので、その土地を細かく知ることができるのが楽しいです。ラン仲間も異動の度に増え、その土地ならではのレースに出て、次の異動先のラン仲間披露(自慢?)しています。

○女性ならではのメリット

女性ならではのメリットを考えたと、思い浮かんだことはお土産のお菓子を多めにもらったことくらいだったのですが、逆にデメリットであったこともなく、性差関係なく個人の能力で仕事ができる職場だと考えています。メリットではないですが、国際線の乗員の方に、日本の空域に入って女性管制官が交信を担当していると、日本に帰ってきた実感感がわいて癒やされます、と言われたことがあります。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

管制業務は、担当する空域に入域した航空機の安全な間隔を、効率も考えながら設定することが一番の仕事です。いわゆるデスクワークではないので、決められた時間、決められたところに着席してどんなに忙しくても時間になれば交代してその日の仕事は終わりです。ですが、交代後の管制官に迷惑をかけることがないよう、すべての航空機に対して決められた間隔を必ず設定して交代します。「何事もなく」1日を終えることが管制官のやりがいだと思っています。いわゆる現場以外の業務で印象に残っているのは、米軍の担当者と演習計画(飛行訓練)を調整したこと。演習をスムーズに実施し、かつ、周辺の空域を飛行する民間機へ影響のないような計画を調整しました。相手の言い分もそれなりに取り入れ、現場の管制官にも説明し、演習期間中は気が抜けませんでしたが無事に演習期間が終わったときには本当に安心しました。何かをしようとするときには相手が納得いくまで話し合うことや遠慮せず指摘しあうことで良い結果が得られるということを体感しました。

○仕事以外の楽しみ

赤ちゃんだった子どもたちも大人になり、それぞれ仕事に就いています。職場の愚痴や悩みを聞いたリアドバイスをしたりすることもあれば、逆に若者目線の意見をもらうこともあります。親子ではありませんが対等な関係に近くなってきており、これからはいたわられることが多くなるのかなと楽しみながら寂しいような。

○結婚・出産後も働きやすいか？

制度がいろいろと整っているので結婚や育児が仕事の障害になることはありません。育児休業期間も制度の中、自分の都合に合わせて設定することができ、保育園に入るタイミングで復帰できました。子どもの看護休暇や育児時間をフルに活用している職員もたくさんいます。活用する職員が多いので、管理職側も日々勉強し取得できる休暇をすべて紹介するようにしています。

○出産・育児と仕事の両立はどうでしたか？

出産から育児休業取得後しばらくの間は、周囲に体調や子どもの具合を気遣っていただき、休暇も取りやすいように声掛けしていただきました。おかげで気兼ねすることなく、必要な時には休暇を取り子どもに関わることができました。退庁時刻に合わせて幼稚園バスを職場の門の前に配車してもらい迎えに行っていたのですが、退庁間際に電話がかかってきてお迎え時刻に間に合わなかった時は守衛さんが代わりに迎えしてくれたこともありました。管制官だけではなく職員の皆様に温かく見守っていただいたとても感謝しています。当時から変わらず今でも職場の中では同じように子育てしている管制官同士、気遣いながら休暇を取る雰囲気があります。赤ちゃん時代から中学生や高校生になっても育児の悩みは尽きませんが、同じ職場の先輩にも相談でき、実家の母のように頼りにさせていただきました。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空管制官は女性であることのデメリットを感じることはない職場です。家庭も持ってみたく、仕事もあきらめたくないし、趣味もやりたい、という希望をかなえてくれます。人生の節々では何か一つに集中することもあります。これまでの管制官人生を振り返ると、仕事も家庭も趣味も、何かを我慢したことはあまりなかったと思います。また、管制業務は人や物の移動に密接に関わる重要なものであり、これからは必要とされる仕事です。是非、管制官を将来の選択肢の一つに加えてください。

航空管制官

東京航空交通管制部 航空管制官 村上 美紗



◆主な経歴

平成18年 4月 航空保安大学校 採用
平成22年 2月 大阪航空局 保安部 管制課
平成24年 4月 東京航空交通管制部 航空管制官
平成28年 6月 育児休業
平成29年 4月 復帰
平成31年 2月 育児休業
令和 2年 5月 復帰

○航空局を志望したきっかけは？

私が小学生の頃に、両親が観ていた映画に管制官が活躍しており、航空機に無線で指示を出している姿を見てとてもカッコいい！と感じたことがきっかけで、将来この職業に就きたいと思いました。

○職場の雰囲気は？

私が勤務している東京航空交通管制部には約320人の航空管制官が在籍しており、そのうち女性は約4割で、多くの女性管制官が働いています。東京管制部は大きく北・東・西と3つの地域に分類され、さらに各地区6チームずつクルーがあり、5直6交のシフト勤務になっています。飛行機は365日24時間飛行していますので、もちろん夜勤もあります。男女関係なく、みんな同じ管制業務を行っています。

○結婚・出産後も働きやすいですか？

結婚後も変わりなく仕事できました。妊娠中は先輩ママから、取得できる産前産後休暇や育児休業といった制度についてのいろいろアドバイスをいただきました。また、同じ時期に出産予定の同僚とも一緒に仕事をする中で、お互いからだをケアしながら励まし合っていて仕事に従事することができました。育児休業後の職場復帰については、育児休業復帰プログラムというものがあり、それに沿って自分のペースで仕事の勤を取り戻すことができ、思っていたより負担もなく働きやすい職場だと感じました。

○出産・育児との仕事の両立はどうでしたか？

子どもが急な発熱で急遽休暇を取得せざるを得ない状況もありますが、その時は年次休暇に加え看護休暇等を利用して、夫と助け合いながら仕事と家庭の両立をしています。子どもが飛行機に興味を持ち始めて、飛んでいる飛行機を見つけ、あっ！と嬉しそうに指差しをする様子を見ると、仕事を続けることができ、幸せと感じる瞬間の一つです。また、仕事の休憩中に先輩や同僚とお互いの育児状況を話すことが楽しみの一つとなっています。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

最近ではワークライフバランスという言葉が耳にすることが増えたのではないのでしょうか。国家公務員は仕事と出産・育児の両立ができるようにサポートしてくれる制度が充実しています。職場でも男性の育児休業取得の啓発ポスターが掲示されており、たくさんの男性職員がこの制度を利用しています。結婚、出産して仕事はどうなるのかという不安を抱いている方、そんな心配は必要ありません。夢をあきらめずに、私たちと一緒に働いてみませんか。



Woman's Voices

Woman's Voices

航空管制運航情報官

航空局 交通管制部 交通管制企画課
管制情報処理システム室

佐藤 友紀



◆主な経歴

平成21年 4月 航空保安大学校 採用
平成23年 11月 大阪空港事務所 管制保安部
航空管制運航情報官
平成25年 4月 宮崎空港事務所 航空管制運航情報官
平成26年 10月 東京空港事務所 管制保安部
航空管制運航情報官
平成30年 2月 東京航空局 保安部 運用課
平成31年 4月 現職

○航空局を志望したきっかけは？

高校生の頃、将来どんな仕事をしようか考えていた際に空港で働くことって楽しそうだな、と思い航空業界に興味を持ちました。航空業界を調べていく中で地元を離れて寮生活で仲間と勉強できる環境と多岐にわたる業務内容に魅力を感じ、航空保安大学校への入学を決めました。

○職場の雰囲気は？

現在勤務している管制情報処理システム室は管制職、運用職、無線職と3つの職種の方が在籍し、日々一緒に仕事をしています。最初は自分のパソコンも設定できないのにシステムなんて大丈夫だろうか、と不安いっぱいでしたが、それぞれが違う職種だからこそ知らないことも一から教えていただける雰囲気があり、温かい職場環境の中で、少しずつですが自分の成長を感じながら仕事に励むことができています。

○転勤の楽しみやメリット

新しい職場に行くことは始めは不安や緊張もありますが、転勤する度に空港毎の特性や運用の仕方を勉強することができ、多くの経験を積むことができます。

また、その土地に住んでいるからこそ美味しいお店を見つけることができたり、地元の友達ができたりと仕事面以外でも楽しみがあります。私は転勤先で地元の友達を作り、地域のお祭りに参加したり、その土地のお雑煮を食べさせてもらったりと限られた期間の中でも充実した日々を送ることができました。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

年々女性職員の数は増えているので、良い意味で女性であることを意識せずに働くことができます。航空管制運航情報官はエアラインや空港内事業者だけでなく、業務内容によって航空局以外の多くの方と仕事ができる職業です。様々な意見を聞いて悩むこともありますが、壁にぶつかれば手を差し伸べてくれる仲間も沢山います。一緒に働く日を楽しみにしています。



Woman's Voices

航空管制通信官

成田空港事務所 航空管制通信官

足利 亜希子



◆主な経歴

平成16年 4月 航空保安大学校 採用
平成23年 6月 育児休業
平成24年 4月 復帰
平成25年 8月 育児休業
平成27年 4月 復帰
平成28年 5月 育児休業
平成29年 4月 復帰、現職

○航空局を志望したきっかけは？

進路を選ぶ中で一番惹かれたのが航空保安大学校だったからです。経済的な理由もあり、受験の時点で公務員の身分を与えられる各種大学校をもとより志望していましたが、いくつかある大学校の中で、「航空の世界ってなんか一番カッコいい」という単純なイメージから入りました。ちなみにそれから十数年経った今でも「カッコいい」と思っています。ヒト、モノを運ぶうえで必要不可欠であり、常により安全でスマートなサービスを目指し進化し続ける航空業界に携われることに嬉しく思っています。

○職場の雰囲気は？

和気あいあいとしています。基本的には仕事上必要な緊張感がありますが、夜勤もある官署では同じ目的のもと一緒に長い時間を過ごすので、家族や友達に似たとてもあたたかい関係が自然とできあがります。転勤を繰り返す中で全国に仲間が増えていき、気が付くと日本中に頼れる人が必ずいるという状態になります。

○仕事以外の楽しみ

勤務地での観光や新しい友達との出会いがとても楽しいです。同じ日本でも、自分の出身地と少し離れると言葉や食の文化、空気が全く違うので、新鮮な気持ちで毎日を過ごすことができます。最近はコロナの影響で会食の機会は減りましたが、友達とのつながりは切れていません。

○結婚・出産後も働きやすいか？

結婚後は、可能な限り異動上の配慮をしてもらっていると思っています。また、出産後は子どもが3歳になるまでの期間で自由にお休みを希望できるので、継続して働きやすいです。私は保育園の入りやすさの都合で子ども3人とも1歳前後で職務に復帰しましたが、万が一保育園に入れなかったとしても3歳になるまで猶予があると思えると心強く感じました。

○出産・育児と仕事の両立はどうでしたか？

復帰後も子どもの体調不良のときに利用できる「子の看護休暇」をはじめ、事務の仕事に就いている場合は、勤務時間を調整できる「フレックスタイム制」、通勤時間ゼロの「テレワーク」を利用できるので、両立には苦労していません。我が家は利用しませんが、そのほかにも育児のための短時間勤務をはじめ父親も利用できる様々な支援制度が充実していますので安心です。また、女性職員が多いので、いろいろな体験談を聞いて自分の両立プランを立てることができます。



Woman's Voices

航空管制技術官

航空保安大学校 教官 柳本 千珠



◆主な経歴

- 平成 4年 4月 航空保安大学校 採用
- 平成 6年 4月～ 大阪空港事務所、関西空港事務所、東京航空交通管制部で航空管制技術官として勤務
- 平成23年 10月 航空保安大学校 教官
- 平成28年 4月 中部空港事務所 主幹航空管制技術官
- 令和 2年 4月 現職

○航空局を志望したきっかけは？

今から20年以上前になりますが、当時はインターネットなどが普及していなかった頃で大学受験の際に全国大学一覧で航空保安大学校の名前を見つけ興味を持ちました。もともと物理が好きということもあって電子工学系に進みたいと考えていたところ、航空電子科ではお給料をいただきながら勉強ができ、かつ、卒業後は無線や回路に携わることができ、更に社会の役に立って仕事だと考え志望しました。早く自立したいけれども進学はしておきたいと悩んでいた自分にはうってつけの進路でした。

○職場の雰囲気は？

公務員のイメージとしてありがちな上下関係に厳しいといったことは全くありません。業務のあり方や仕事の方向性について広く意見やアイデアを募集してもらえる機会もあり、内容がしっかりしていれば、新人職員の意見でも採り上げてもらえます。今までは風通しの良い職場で嬉しく思っていたのですが、年齢が上がるにつれ若い職員からの厳しい意見にどう答えるか難しくなってきました。

○転勤の楽しみやメリット

観光旅行ではわからないその土地々の魅力、ケコミOSHOW をリアルに体感できます。スーパーに並んでいる食材が違うとか、全国区だと思っていたチェーン店がまったく無かったりとか、些細な発見も次々見つかりなかなか面白いです。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

全国規模での管制処理システムの入れ替えです。それぞれの空港や管制部ごとに独立していた管制システムを一つにまとめ、いくつかのブロックでサーバーを構築する方式に一新しました。当時私は中部空港事務所に勤務して現場で切り替え作業をする一人でした。ブロック単位とはいえ多くの官署が一斉に作業を進める必要があるため、オンラインで映像を繋いで本省指示のもと一昼夜かけて切り替え作業を行いました。また、このために何年もかけて設計に携わったり、装置の製造や設置を発注したり、完成した装置を何か月もかけて検査をする航空管制技術官もいます。私自身は微力な歯車の一つではありましたが、一つの目的のため、大勢が「協働」する、そのことに素直に感動しました。

○これから携わってみたい仕事、目標

子育て中は、急なお休みを頂いたり、仕事を替わってもらったりと同じ職場の方々に対して色々ご迷惑を掛けてきました。小さな目標ですが、これからは後輩に対して、「何かあったら休んでいいよ。仕事は引き受けるから」といつでも言える先輩でありたいと思っています。



○仕事以外の楽しみ

最近仕事を終えて帰宅すると息子が夕食を作ってくれています。たまには一緒に作ったりもしますが、キッチンには名前も知らない香辛料がどんどん増えていて、どこで覚えてくるのか、私が作る茶色いご飯とは違ったカラフルな無国籍メニューが食べられることが毎日の楽しみです。

Woman's Voices

航空管制技術官

福岡空港事務所 システム運用管理センター 東 弘子



◆主な経歴

- 平成20年 4月 航空保安大学校 採用
- 平成28年 4月 東京航空局 保安部 管制技術課
- 平成29年 9月 育児休業
- 平成30年 7月 復帰、福岡空港事務所 システム運用管理センター
- 令和元年 8月 育児休業
- 令和 2年 8月 復帰、現職

○航空局を志望したきっかけは？

初めて飛行機に乗った際に、「管制塔の指示により待機をする。」とのアナウンスが機内で流れました。管制塔という言葉が耳に残り、調べ始めたのがきっかけです。そこから航空保安職員には様々な職種がある事を知り、航空保安大学校のオープンキャンパスへ行き、興味があった分野での受験を決めました。

○転勤の楽しみやメリット

初任地の那覇空港では、保安大で仲良くなった同期と離れるため寂しい気持ちもありましたが、ビーチパーティ(BBQ)や三線、エイサー等を体験し、沖縄ならではの生活を満喫しました。次の転勤先である富山空港では、習い事や趣味を通じて初めて現地の知り合いができました。今でも年賀状のやりとりや育児の情報交換をしている大切な友人です。また、現在は勤務地近辺の旅行記を読み、次回の旅を組むのが通勤中の楽しみになっています。転勤は、住環境の違いや引越作業の煩雑さなど大変な部分もありますが、徐々に慣れます。一方で、日本各地の文化や生活習慣を経験できる点は、好奇心が掻き立てられたり、心が寛容になったりと、メリットになるのではないかと考えています。

○各職種の業務の魅力について

航空管制技術官は、空港や航空交通管制部(※)はもちろん、専用の航空機で航空保安無線施設の状態を検査する飛行検査官や教官など様々な場所で活躍している人がいて、選択の幅が広い事が魅力だと思います。私が現在所属している福岡システム運用管理センターは、九州北部や山口県の一部の航空保安無線施設等を維持・管理しています。そのため出張が多いのですが、より限られた時間の中で業務をこなすため集中力が増しますし、無事に終了した時は達成感があります。また、昼食やお土産でその土地の名産を味わい、メリハリをつけて仕事に取り組んでいます。

○出産・育児と仕事の両立はどうでしたか？

妊娠中は、体調が落ち着いていいため普段通り勤務をし、産後は2人の子供にそれぞれ約1年の育児休業をいただきました。現在は、福岡管制部に勤める夫と家事育児を協力しています。1歳児と3歳児の育児は大変ですが、お互いにフレックス制を利用し保育園の送迎を分担したり、子供が体調不良の時は子の看護休暇を取得したり、両立支援制度を多く活用させてもらっています。女性だから家事育児を特に頑張らなければならないとは思っていないため、夫婦互いの業務量を把握し、分担を柔軟に変更して出張等にも対応しています。



○航空局を志望する女性へのメッセージ

多様性の時代と言いますが、航空局は性別関係なく自分の希望する働き方をサポートしてくれる職場です。皆さまと一緒に働ける日を楽しみにしています。

※航空交通管制部…空港と空港の間の航空路を飛行する航空機の管制を行う。

Woman's Voices

航空灯火・電気技術官・施設運用管理官(機械職)

大阪航空局 保安部 航空灯火・電気技術課 田島 沙也香

○航空局を志望したきっかけは？

私の地元(群馬)には空港がありません。空港という場所自体が旅行でないといつ訪れない場所であり、昔から憧れの場所でした。そんな憧れの場所で働いてみたい、活躍してみたいと思ったのが志望動機の一つです。また、2020年に予定されていた東京オリンピックに向けて、これからより需要が伸びるであろう航空業界へ少しでも貢献したいと思い志望しました。

○電気職の業務の魅力について

航空灯火というのは、国家公務員の中では我々の職種しか扱っていません。空港事務所の勤務では、滑走路に設置された航空灯火を点検するために、深夜の滑走路を自らの運転で走行するという、日常においてはあり得ないことが経験できます。また、新しい滑走路に必要な施設の整備工事にかかる設計や監督をしたりと、非常にやり甲斐を感じる業務ばかりだと感じています。夜間に点灯している航空灯火は何度見ても綺麗なため、この景色を守るためにも日々頑張っているのだと誇りに思いつつ、身を引き締めながら業務に取り組んでいます。

○仕事以外の楽しみ

コロナ禍で最近は一歩も歩いていないのですが、お休みの日はストレス発散と運動不足解消も兼ねて、女性アイドルのライブに行くことが多いです。勤務地が都会になるとライブの機会も多いですし、逆に地方勤務になればそこでしか参加できないツアーや地元でしか会えないアイドルを見つけることもできるので、転勤の一つの楽しみにもなっています。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

男性の多い職種ではありますが、女性の航空灯火・電気技術官は毎年採用されています。また、同じ職種に女性がなくても他職種の女性と関わる機会はたくさんありますし、女性特有の悩みや意見を聞いていただける機会も設けられています。国民の足となる航空業界を一緒に支えていきませんか？皆さんと一緒に働くことができるのを楽しみにしています！



◆主な経歴

- 平成28年 4月 大阪空港事務所 管制保安部 前任航空灯火・電気技術官付 採用
- 平成30年 4月 東京空港事務所 管制保安部 前任航空灯火・電気技術官付
- 令和 2年 4月 現職

施設運用管理官 (建築)

航空局 航空ネットワーク部 空港業務課 事業係長 打田 香奈子

○航空局を志望したきっかけは？

昔から、ものづくりが好きで建築の勉強をしてきました。当時、先生からは「女性の就職先は無いから公務員を目指せ。」と言われ、国家公務員を目指すこととなりました。国家試験合格後、初めて航空局を知りました。その時は、航空機や空港に対する知識も憧れも全くありませんでしたが、仕事に就き、全国にある空港施設の現場を見て、スケールの大きさに感動が押し寄せてきたのを覚えています。

○印象に残っている仕事

初めての現場は、航空機を正確に飛行させるための無線施設で直径50m、高さ7mの鉄骨の塗り替えを行いました。無線施設は、公共建築としての所定の品質が求められる上、航空機の運航に支障がないよう工事を進めなければなりません。航空局の職員でなければ見ることもしない施設を前に、航空のことを教えてくれたのは、施設を管理している航空管制技術官の方でした。ただでさえ航空機の安全運航に堅持し業務を行わなければならないのに、採用されたばかりの新人が工事業者と調整を行い現場監理を行うことに心労が絶えなかったと思います。無事に工事が完成し、その方から現場で撮った写真と直筆の手紙が届きました。手紙には「新品同様に生まれ変わりました。感謝しております。将来指導される立場になられた頃、この写真を見て思い出していただければ大変幸せに思います。」と書かれていました。私にとって初めての現場は、誰かのために仕事ができる喜びと、これから航空局建築職として要求される機能と性能を提供する使命を強く感じたものでした。

○職場の雰囲気は

空港事務所勤務では、空港関係者と一体となって事業に取り組んでおり、上司や他職種の方々と信頼関係をしっかりと築くことができます。また、昔も今も性別を意識して仕事をした事は一度も無く、チャンスは平等であると思っています。

○建築職の業務の魅力について

航空局建築職は、整備(計画・設計・工事)から保全(点検・修繕)に至るまで、航空局の関係する全職種と調整し、全体をとりまとめて事業に取り組まなければなりません。そのため、建築と航空の幅広い知識が必要であり、職種を超えた信頼関係がとても大切です。航空局の中では数少ない建築職ですが、空港施設を通じて全職種の方々と一緒に、航空の発展と空の安全を守っています。航空局の事業に携わることで、普段では味わえないスケールの大きさを感じることができ、価値観も変わってきます。



- 平成13年 4月 東京航空局 飛行場部 土木建築課 採用
- 平成22年 4月 那覇空港事務所 施設部 施設運用管理官
- 平成24年 7月 新関西国際空港株式会社へ出向
- 平成26年 4月 大阪航空局 空港部 土木建築課 構造係長
- 平成28年 4月 東京航空局 空港部 土木建築課 建築第二係長
- 平成29年 10月 東京航空局 空港部 土木建築課 機能拡充整備係長
- 令和元年 10月 現職

東京空港事務所 施設部 施設運用管理官 宇江城 菜乃

○航空局を志望したきっかけは？

学生時代は土木工学を専攻しており、土木は全てのインフラの基盤であり国民が生活していく上でなくてはならないものであることを学びました。特に空港は、海に囲まれている沖縄出身である私自身にとっては身近なものであり、重要なインフラのひとつでした。学生時代に学んだことを活かしながら、日本国内、そして世界を繋ぐネットワークである空港の仕事に携わりたいと思い航空局を志望しました。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

採用されて初めて携わった仕事は那覇空港滑走路増設事業の環境関係の業務だったのですが、着工してすぐのタイミングで、予定地は海が広がっているだけで何もありませんでした。その後、増設滑走路を供用するタイミングで本省の那覇空港を含む予算を取りまとめる部署に配置されていたのですが、何もない場所に大きな構造物が造られていき、最終的には航空機が着陸する、という事業の一連を見守ることができました。私が携わったのは環境業務や予算業務で直接的に工事に関わる部署ではなかったのですが、私がやっている仕事は社会基盤の整備に繋がっていて国民の生活の利便の向上に繋がっているということを改めて実感することができ、今日のやりがいに繋がっているのだと感じています。

○仕事以外の楽しみ

学生時代の友人と旅行に行くことが楽しみのひとつです。特に海外旅行で現地の文化や人柄に触れる事が自分自身の生き方を見直すきっかけとなったり、仕事や日常生活で狭まってしまった視野を改めて広げる事に繋がっているように思います。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

女性活躍を推進している世の中ではありますが、職種によってはまだまだ女性職員が少なく思いどおりにいかないこともあるかもしれません。しかしながら、航空局はたくさんの職員がいて、いろいろな考え方があって、助けてくれる人たちがいます。また、様々な職種の人たちと一緒に仕事をする事で自分自身が知らなかった世界に触れることができるのが航空局の良い所だと思います。



◆主な経歴

- 平成26年 4月 採用
- 平成29年 4月 東京航空局 空港部 空港企画調整課
- 令和 2年 4月 現職

大阪航空局 空港部 機械課

日比野 亜衣

○職場の雰囲気は？

大阪航空局で勤務しており毎日忙しく業務をしています。職場は同年代の方が多いため分からないことを聞きやすく、自分の意見をしっかりと伝える環境だと思います。他課の女性職員とのつながりもあるため、課に女性がいなくても困ったことはありません。

○機械職の業務の魅力について

大阪航空局では空気調和設備、空港用特殊車両、非常用発電設備などの発注・設計・工事業務を行っています。業務の幅が広いので、希望すれば興味のある業務に携わることができると思います。また、大阪航空局だけでなく各空港事務所・管制部にも機械職員は配置されているため、たくさんの選択肢があることが魅力です。北から南までの各地に空港や無線施設があるため、今まで1度も行ったことが無かった離島等に行く機会があり、その土地ならではの風景や食べ物を楽しんだりしています。

○転勤の楽しみやメリット

引っ越しを伴う異動はしたことはありませんが、転勤することで新しい業務に携わることができます。私は採用1年目は空港事務所勤務で設備を維持管理する業務をしていましたが、2年目に大阪航空局に異動となり工事監督や設計業務をしています。携わったことがない業務を経験することで自分の能力を高めることができ、次の業務に生かすことができると思います。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

自分自身で一から設計し、工事が完成したときにやりがいを感じます。現場に赴き、現状の課題を整理し設計に反映させ工事をすることで、自分で作ったという経験があるので達成感を感じることが出来ます。

○仕事以外の楽しみ

年休取得が推奨されているので夏休みや連休を利用して、国内・海外旅行に行っています。プライベートを充実させるためにメリハリをつけるよう心がけています。



◆主な経歴

- 平成30年 4月 大阪空港事務所 管制保安部 前任施設運用管理官付 採用
- 平成31年 4月 現職

Woman's Voices

Woman's Voices

行政職

神戸航空交通管制部 総務課 新玉 佳代



◆主な経歴

- 平成16年 4月 関西空港事務所 会計課 採用
- 平成22年11月 関西空港事務所 会計課 主査
- 平成24年 4月 新千歳空港事務所 総務課 主査
- 平成26年 7月 福岡空港事務所 総務課 主査
- 平成28年 5月 育児休業
- 平成30年 4月 復帰、神戸航空衛星センター 総務課 主査
- 平成30年10月 神戸航空交通管制部 総務課 人事係長
- 令和元年 7月 育児休業

○各職種の業務の魅力について

行政職は一般事務から航空特有の業務まで幅広く様々な業務があり、私自身まだ経験したことない業務が多くあると思います。そのため、いつでも新しい仕事に出会え、自分への刺激になります。私がこれまでに経験した航空特有の業務は専門性が高く、航空六法をそばに置いて日々勉強をしながらの業務でしたが、自分の興味のある航空業界のことについて多くの知識を得ることができとても楽しい仕事の時間でした。また、一般事務においても奥が深く、単なるルーティン作業で終わらない業務があったり、効率性の向上に頭を使ったりと、常に向上心をもって取り組める仕事です。

○職場の雰囲気は？

これまでいろいろな職場で勤務しましたが、どこにいても上下関係がよく、柔らかな雰囲気のある職場です。ただ単に優しくのんびりしているというわけではなく、規律正しくみなさん覇気もあり、職場にいて自分で自分自身も磨かれている感じがします。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

本省航空局で国際航空業務や幹部の秘書を担当させていただいた際には、世界情勢や国会などの世の中の動きが直接仕事に影響してくるので大変な思いもりましたが、航空行政の最前線にたっていることを実感できる貴重な経験ができたと思います。

また、雪とはほぼ無縁だった私にとって、北海道での勤務はとても新鮮で、国管理空港の庶務担当として除雪作業のほか、早朝ランウェイウォークのイベントなど地域ならではの業務に携われたこともとても印象に残っています。

○仕事以外の楽しみ

マラソンが趣味で、独身時代は日々の仕事が終われば夜にはトレーニング、そして赴任先の各地域でのマラソン大会や休暇を利用して海外旅行を兼ねたマラソン大会によく出かけました。今は未就学児が二人おり子育て真最中ですが、子供の成長とともに、これからは子供も引き連れて、また走りたくと思っています。

○結婚・出産後も働きやすいか？

結婚後は何ら問題もなく旧姓のまま仕事を継続しました。また、出産後も育児時間やフレックスタイム制度など両立支援のための制度を活用し仕事と育児の両立に努めました。特に第一子出産からの復職時は住み慣れた地元で復職したいとの希望をかなえていただき、また、復職後は上司や同僚が無理をしないようにと、とても気遣ってくださり、担当業務を支援して下さり、大変感謝しています。

Woman's Voices

行政職、航空保安防災職

東京航空局 総務部 総務課 佐間野 夏菜



- 平成28年 4月 東京航空局 総務部総務課 採用
- 平成30年 2月 育児休業
- 令和元年 10月 復帰、現職

○航空局を志望したきっかけは？

空港という非日常的な職場で勤務できたり、全国様々な地域で勤務できるということに魅力を感じ志望しました。入省して実際に航空行政に携わることによって、需要が高まり成長し続ける航空業界の一端を担う航空局で働けて良かったと思っています。

○職場の雰囲気は？

ちょうどいい緊張感と距離感がありますが、上司や同僚への相談もしやすく、一人一人の意思を尊重してくれる職場です。勤務先や職員も多く、人事異動の度に職場の雰囲気がガラッと変わるので、常に新鮮な気持ちで働くことができます。

○女性ならではのメリット

業務においては「女性だから」という理由で得をした損をしたと思うことはありません。性別ではなく、個々の能力を見る組織です。「女性だから」というメリット・デメリットがないところが最大のメリットです。

○仕事以外の楽しみ

お昼休憩のランチです。配偶者が同じ庁舎内で働いているので出勤日が被った日は一緒にランチをしています。勤務先の周りには和食、洋食、ラーメン、唐揚げ、丼などたくさんのお店が揃っているので飽きがきません。

○出産・育児と仕事の両立はどうか？

産前休暇を取得する1ヶ月前に後任が配置されたのでスムーズに業務引継ぎができ、仕事の心配なく休暇に入れました。当時、同じ職場に働きながら育児をしている先輩ママがいたのも心強かったです。その後、約2年育児休暇をいただいたので復帰の際は不安はありませんでしたが、増員して対応いただいたのと、当時の上司が理解のある方だったのでスムーズに職場復帰できました。最近テレワーク環境が整ってきたので通勤時間を家事や子どもとの時間に充てられるようになり、両立がさらに楽になりました。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空業界の発展に貢献したいという大きな志をもった方から、航空行政に興味はあるけど航空に関する知識がなくて心配という方まで、業務が多岐に渡るので輝けるポストが沢山ある職場です。やってみないとわかりません。航空に少しでも興味関心をもたれた方の志望をお待ちしています！

航空局航空ネットワーク部空港技術課 空港保安防災教育訓練センター 管理係長 山本 留未

○航空局を志望したきっかけは？

以前の職場で保安専門官の活躍する姿を見て興味を持つようになりました。消防業務があり大型化学消防車を運転するために大型免許が必要ということを知り、当時、大型免許がなかった私に父と母が大型免許を取得できる教習所をすぐに探してくれたのが後押しとなりました。

○印象に残っている仕事

空港保安防災教育訓練センターに配属され、主査(教官)として全国の空港消防職員等へ教育を行いました。消防の訓練では皆が人命を第一に考え訓練に励む姿、自空港へ戻っても技量維持に努めるという姿勢が頼もしく感じました。また、真夏でももちろん防火衣を着て訓練を行います。暑さでこんなにも汗をかいたのか!というほど汗をかき、そんな自分自身にも驚きました。

○女性ならではのメリット

地方官署においては訓練や保安対策等、外部機関と調整することが多く、初めは「女性は珍しいですね」との会話から始まりますが、早々に顔と名前を覚えていただけます。

また、訓練の際に無線にてやりとりを行う時に「女性のほうが声が聞き取りやすい」と言ってくれたこともありました。有事の際は、指揮をとる立場であることから迅速、的確にやり取り・指示ができることはメリットです。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

保安防災職は、男性が多い職種ではありますが、男女関係なく全国に仲間がいるという職場で、相談できる上司・先輩もたくさんいて、業務のことだけでなく人としての規律を学べる場所です。女性だから無理だろうと思って諦めず、ぜひ挑戦してください。この素晴らしい環境の中で私自身も皆さんと一緒に成長していきたいと思っています。お待ちしております。



- 平成27年1月 東京空港事務所 航空保安防災課 採用
- 平成29年1月 高知空港事務所 総務課 保安専門官
- 平成31年4月 空港保安防災教育訓練センター 主査
- 令和2年7月 現職

Woman's Voices

ワーク・ライフ・バランス

国家公務員は、仕事と出産・育児の両立をサポートするための手厚い休暇制度や手当制度が用意されています。

航空局では、現在も多く多くの女性職員が制度を利用しており、子どもが生まれても仕事と家庭を両立し安心して働き続けることが可能です。

妊 娠 中

- 深夜勤務及び時間外勤務の制限
申し出により、深夜勤務及び時間外勤務をしないことができます。
- 健康診査等のための職務専念義務の免除（有給）
保健指導や健康診査を受けるため、勤務しないことができます。
- 業務軽減等
出張の制限や夜勤から日勤への変更など、業務を軽減したり、他の軽易な業務に就くことができます。
- 休息・補食のための職務専念義務の免除（有給）
職員の業務が母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、適宜休息したり、補食するために勤務しないことができます。
- 通勤緩和（有給）
職員が通勤に利用する交通機関の混雑の程度が母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、勤務時間の始め又は終わりに1日を通じて1時間を超えない範囲内で勤務しないことができます。
- 休憩時間の短縮
職員が通勤に利用する交通機関の混雑の程度が、母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、休憩時間を短縮（60分の場合は30分又は45分に、45分の場合は30分）することができます。

出 産

- 産前休暇（有給）
分娩予定日の6週間（多胎妊娠の場合には14週間）前から分娩予定日まで勤務しないことができます。
- 産後休暇（有給）
出産日の翌日から8週間を経過する日まで勤務することはできません。

■出産費

休暇制度のほかに、国家公務員共済組合から出産費として42万円が支給されるなどの経済的支援があります。

男性職員が利用できる休暇

- 配偶者出産休暇（有給）
配偶者の出産に伴う入院等の日から、出産日後2週間を経過する日までの間に、配偶者の入退院の付き添い等のため、2日の範囲内で勤務しないことができます。
- 育児参加のための休暇（有給）
配偶者の産前産後期間中に、出産に係る子や小学校就学の始期に達するまでの子を養育するため、5日の範囲内で勤務しないことができます。

育 児

- 育児休業制度
子どもが3歳になるまで休業することができます。

■育児休業手当金

育児休業期間中は給与が支給されませんが、申し出により共済掛金が全額免除されるほか、育児休業手当金として最長で子が1歳6ヶ月に達するまで標準報酬月額50%相当が支給されます。

男性職員の育児休業

配偶者の就業等の状況に関わらず育児休業を取得することができます。
なお、子の出生の日から57日以内に育児休業（産後パパ育休）を取得した男性職員は、特別の事情がなくても再び育児休業を取得できます。
例えば、夫婦ともに職員の場合、妻の職場復帰と同時に夫が育児休業するなど、夫婦で分担して育児休業を取得することにより、妻の育児の負担が軽減され、職場復帰もスムーズになります。

仕事と育児の両立支援制度

- フレックスタイム制（交替制勤務職員を除く）
職員の申告により、1日の最短勤務時間を6時間（育児介護職員は4時間）以上とし、午前7時～午後10時までの間で勤務時間を割り振ることができます。育児や介護を行う職員は、1週間に1日を限度に週休日を設定することも可能です。
- 育児短時間勤務
小学校就学前の子を養育するため、勤務時間を1日3時間55分まで短縮することができます。
- 育児時間
小学校就学前の子を養育する場合、正規の勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内勤務しないことが可能です。
- 保育時間
生後1歳未満の子を養育する場合、1日2回それぞれ30分以内で勤務しないことができます。
- 早出遅出勤務
小学校就学前の子を養育するため、1日の勤務時間の長さを変えずに、始業・終業時刻を繰り下げることができます。
- 超過勤務の免除、制限
3歳未満の子を養育する場合、請求により超過勤務をしないことができます。また、小学校就学前の子を養育する場合、月に24時間かつ年150時間を超えて超過勤務をしないことができます。
- 深夜勤務の制限
小学校就学前の子を養育する場合、深夜勤務（午後10時から翌日午前5時まで）をしないことができます。
- 子の看護休暇
小学校就学前の子を養育する場合、負傷、疾病にかかった子の世話又は疾病の予防の、年5日まで取得可能です。

■福利厚生

国土交通省ではこれらの休暇、手当制度に加えて、福利厚生のアウトソーシングサービスを使用することが可能です。一時保育や家事代行の補助制度など、民間のサービスを割引で利用することができます。

※制度の取得には条件があります。また、法律等の改正により取得、利用可能な制度が変更になる可能性があります。

復帰後のサポート体制

航空局の仕事は、空港や航空機を利用されるお客様にとって当然の大前提となっている、航空の「安全」と「安心」を、確実に、あたりまえに提供し続けることです。

そのため、業務では高い集中力とモチベーションを維持していくことが求められます。

航空局では、育児休業などで長期間仕事を離れていた人が現場に復帰する際も、安心して意欲的に業務に取り組み、早期に通常業務が行える環境を実現するため、国家公務員の休暇制度に加え、各職種で独自の復帰サポート体制を実施しています。

■行政職

育児休業からの復帰直後は子育ての支障とならないよう、管理職員が業務分担を適切に管理し過度な残業が行われないよう配慮しています。

特に、復帰後は業務への慣熟のため、前任者からの引き継ぎ期間を通常より長めに設定し円滑な復帰をサポートしています。

また、復帰直後の配属官署は配偶者の居住する地域にするなど、可能な限り配慮をしています。

■航空管制運航情報官

長期の育児休業取得者が、職場復帰後も意欲的に業務に取り組み、早期に通常業務が行える環境を整備するため「育児休業等復帰職員支援要領」を定めています。

その中で、復帰職員支援担当者を指名するとともに、休職時要望書の作成・提出、復帰支援の方法、復帰前後の研修などを明文化し、復帰にあたるサポート体制の一律化を図っています。

また、休業中も定期的に連絡を取り、情報提供を行うことも定めています。

■航空管制官

航空路の新設や滑走路、誘導路の増設、管制空域の再編など、業務環境の変化が激しく、多くの人々の命を預かる職種であるため、育児休業中から、管制官を取り巻く状況について休業中にも情報提供することにより、復帰の際のギャップを埋める取り組みを行っています。

また復帰時には、知識の更新を目的として最新のマニュアルに関する座学研修を実施するとともに、現場管理職によるOJTを実施します。

■航空管制技術官

人事異動面では配偶者と同一エリアの官署に可能な限り配置し、育児に支障の出ないよう配慮しています。

復帰後の勤務については、日勤、シフト勤務など、育児に支障の出ない勤務パターンを本人の意向を踏まえ、調整の上実施しています。

更に、配偶者の勤務パターンも必要に応じて工夫するよう、官署間の管理職員同士で調整するといった対応も行っています。（例えば、妻と夫の交代制勤務パターンが同じにならないようにし、常に自宅に父母のどちらかがいるように勤務パターンを組むなど。）

FAQ（よくある質問）

■育児休業制度などが充実していますが、本当に利用できますか？

令和3年2月1日現在、航空局管内で希望した全ての女性職員（83名）が育児休業を取得しています。

育児休業以外の制度についても多数の職員が利用しており、利用しやすい体制、環境が整っています。

■転勤で住み慣れた土地、地元を離れるのが不安です。

航空局は本局をはじめ、全国の空港や航空交通管制部が勤務地の対象になりますので、職種により違いはありますが転勤があります。

ただし、勤務地及び職務に関する希望を提出する機会を設けており、希望については可能な限り配慮しています。

採用時には転勤に対する不安や抵抗感を持つ職員もいますが、いざ転勤を経験すると、「様々な土地を旅行することが出来る」、「人間関係が広がる」など、肯定的な感想も多く聞かれます。

■結婚後、出産後の転勤はどうなりますか？

出産、育児における最も大変な時期や、介護が必要な家族がいるなど、勤務地や職務に配慮することもあります。

このパンフレットで紹介したとおり、多くの女性職員が結婚、出産後も仕事を続けています。

■昇進は男女関係なくできますか？

航空局は男女関係なくスペシャリストとして能力を発揮できる職場です。

意欲的な方は管理職への道も開けており、本省管理職や地方官署のトップに女性が登用されています。

従って、航空局は空港などの現場で働く専門職だけでなく、本省や地方航空局の行政部門においても男女関係なく活躍できる風土環境があります。

■残業はどのくらいありますか？

勤務地や職務により変わりますので一概に言えませんが、業務の都合や、航空機の運航スケジュールに遅延が生じた場合は残業をしなければならないこともあります。

もちろん残業をした場合は超過勤務手当が支給されますし、育児のため超過勤務や深夜勤務を免除する制度もあります。

■交替制勤務の場合、育児などの事情は考慮されますか？

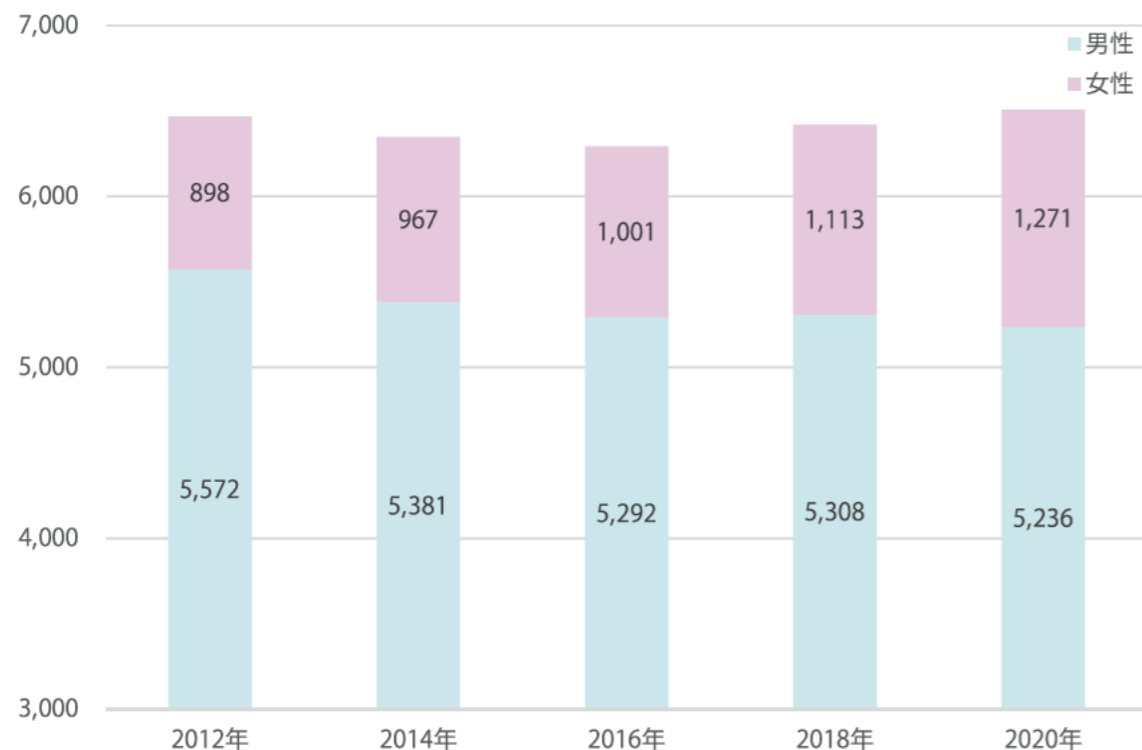
育児のための深夜勤務制限や出勤時間及び退庁時間の変更などの制度が設けられていますので、これら制度の範囲内で考慮されます。

また、交替制勤務者については、事情を考慮し日勤に変更する場合があります。

女性職員の採用実績

航空局では業務合理化により全体の職員数が減少するなか、女性職員数と割合は年々上昇しています。
令和2年度は、新規採用者における女性職員の割合が4割近くとなっています。

職員数の推移（男女内訳）



職種別の女性職員数・割合

職種	男性	女性	女性割合
行政職	700	99	12.4%
保安防災職	170	1	0.6%
土木職	136	2	1.4%
建築職	60	11	15.5%
機械職	225	4	1.7%
電気職	205	14	6.4%
運用職	611	242	28.4%
管制職	1514	793	34.4%
無線職	1377	95	6.5%
その他	238	10	4.0%
計	5236	1271	19.5%

新規採用実績（令和2年度）

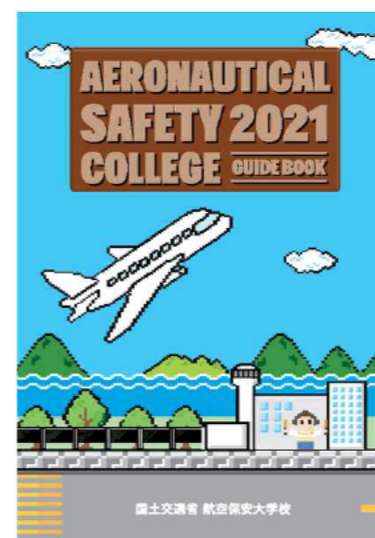
職種	男性	女性	女性割合
行政職	23	9	28.1%
保安防災職	6	0	0.0%
土木職	9	0	0.0%
建築職	2	1	33.3%
機械職	11	1	8.3%
電気職	15	0	0.0%
運用職	20	15	42.9%
管制職	37	57	60.6%
無線職	28	7	20.0%
その他	2	1	33.3%
計	153	91	37.3%

採用情報

あなたも空の安全を支える女性を目指してみませんか？
各職種の詳細な業務内容及び採用情報はホームページをご覧ください。

■航空管制官・航空管制運航情報官・航空管制技術官

航空保安大学校 <http://www.cab.mlit.go.jp/asc/>



■行政職・施設運用管理官・航空灯火・電気技術官・航空保安防災職



東京航空局
<http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/adoption/>



大阪航空局
<https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/recruit/>

